

# 平成25年度神戸市立長峰中学校 学校評価結果

項目（アクティブプラン対応）

- A：分かる授業
- B：楽しい学校
- C：家庭・地域との連携
- D：情報を発信する学校
- E：教育・学習環境の改善
- F：学校運営全般

- 4 とてもあてはまる（できている）
- 3 だいたいあてはまる（どちらといえばできている）
- 2 あまりあてはまらない（どちらといえばできていない）
- 1 全然あてはまらない（できていない）

評価

:3.2以上はA 2.8以上はB 2.5以上はC 2.5未満はDが目安

※表の見方

職員比較：職員の前年度評価と今年度評価を比較しています。上がれば↑、下がれば↓、同じならば―で表しています。

保護者比較：保護者アンケートの前年度評価と今年度評価を比較しています。上がれば↑、下がれば↓、同じならば―で表しています。

職・保比較：職員の評価平均と保護者の評価平均の差です。保護者平均－職員平均で計算しています。保護者評価のほうが低い場合はマイナスで表されます。

ご意見：学校評議員の皆様からいただいたご意見をまとめたものです。

担当	項目	質問内容	職員評価	職員平均	職員前年	職員比較	保護者平均	保前年	保護者比較	職・保比較	取組状況・成果・課題	改善策	ご意見
1、教務	A B	「校訓は「自由と規律」、学校努力目標は「礼儀作法を身につけよう、時間を守ろう、授業を大切にしよう、物を大切にしよう、思いやりの心を持つとう、健康・安全に気をつけよう」です。これらは適切だと思いますか。」	A	3.3	3.3	—	3.6	3.4	↑	0.3	・昨年度同様、適切であるという評価をいただいている。 ・学校努力目標の全クラス掲示や学校便りやホームページによる意識付けに加え、年度当初に「学校教育計画」を作成し発行した。 ・具体的な取り組みの中で、どのように生徒に浸透させていくかが課題である。	・様々な場面で、生徒への浸透を図るとともに、学校として意識した教育活動に努める。 ・学校努力目標が適切に設定されているか引き続き検討する。	・折に触れ「自由と規律」という言葉を子どもたちに伝えてくれている。社会に出る時には言葉の意味が必ず分かるはずなので、長い目で教育の姿だと思いついて入っている。
2、学習	A	「基礎的・基本的な学習内容をしっかり身につける指導が行われていると思いますか。」	B	3.0	3.3	↓	2.8	2.7	↑	-0.2	・朝の読書タイムでは読解力を高めると共に、落ち着いた環境の中で生徒一人ひとりが学習に取り組む基礎を築いた。 ・学校としても毎学期、教授法の基礎基本を学びあう研究授業と授業反省会を行い、教科と学年を越えて研鑽しあっている。 ・小テスト等により、内容の理解、記憶ができていのかこまめに教科担任が確認をする。	・基礎学力テストやテスト前の質問教室を実施することにより、基礎的な学力の定着に努める。 ・生徒が質問しやすい雰囲気大切にしている。	・質問教室の存在を知らない保護者もいるのでは。日時等をホームページ、学年便りなどで知らせようか。 ・小テスト等は実施するだけでなく、その結果をどう活かしていくかが大切だと思う。
2、学習	A	「生徒一人ひとりに応じた進路指導に努めていると思いますか。」	A	3.4	3.4	—	2.8	2.8	—	-0.6	・1年時より、自分の適性、職業調べ、学校調べを行い将来の展望を開かせる取り組みをしている。	・今後とも教育相談や進路学習を通して、学校全体できめ細やかな指導を継続する。 ・今年度中止していた進路保護者会を再開する。	・中学生にとっての身近な大人は家族と先生だけになっている。色々な方の話や体験に触れる機会があればいいと思う。
2、学習	B	「道徳的な心を育むような取り組みが行われていると思いますか。」	C	2.7	2.7	—	2.9	2.8	↑	0.2	・道徳の年間授業計画を作成し、3年間の見通しを持った指導を行った。 ・全校朝集での生徒への呼びかけや、総合学習や教科学習でも道徳的な観点を持った学習を行った。	・教師自らが規範を示すことを出発点とし、あらゆる場面で、道徳的な心遣いや判断力をやしなう働きかけをする。 ・3年間の発達段階に合わせた計画的な取り組みを推進する。	・例えば、廊下に落ちているゴミを黙って拾うような子どもになってほしい。長峰の子どもたちはみんな優しい子どもたちだと思う。
2、学習 3、生指	B	「携帯電話やインターネットの利用等、情報モラルの向上に努める指導が行われていると思いますか。」	B	2.9	2.6	↑	2.9	2.7	↑	-0.1	・機会を生かして指導してきたが、情報の利便性とその危険性について、まだまだ無防備な生徒が多いことが心配である。 ・兵庫県警察本部少年育成課神戸東部サポートセンター所長より、サイバー犯罪防止教室として講演を行っていただいた。	・道徳の授業等を通して、ご家庭とも連携しながら引き続き指導していく。 ・サポートセンターの講演を、更に現状にあった内容で行っていただく予定である。 ・教職員向け、保護者向け、生徒向けにスマートフォンを実際に利用して、防犯教室や情報教育を行う。	・個人情報の管理については、生徒自身も家庭もしっかり理解しておく必要があると思う。子どもだから…といって許されることはではない。
3、生指	B	「生徒会活動が活発に行なわれていると思いますか。」	A	3.4	3.1	↑	3.0	2.9	↑	-0.4	・従来の取り組みに加えて長峰坂の登下校について主体的に取り組むなど、生徒会執行部からの意見を取り入れて活動することができた。その反面、仕事量が増え、負担が大きくなっている現状もある。	・毎年行っている活動については、教職員間でよく連絡し、無駄を省く努力を行っていく。 ・生徒会執行部が考え出した活動は継続して行っていく。	・生徒会役員だけが活動している…なんてことはないか。 ・生徒会活動に限らず自主的にやりたいことに挑戦する姿は頼もしい。
3、生指	B	「部活動が活発に行なわれていると思いますか。」	B	3.1	3.1	—	3.0	3.2	↓	-0.1	・突発的な出来事に対する指導によって顧問が部活動に付くことができない状況が頻発し、活動を休む日が多くなる部が多数出た。職員の配置など、工夫すべき点がある。	・顧問がつかない場合、近くで活動する部の顧問が見るなど、できるだけ活動を休む日を少なくする取り組みを行う。	・先生方の業務軽減のためにも、外部指導員や保護者などの力を利用してはどうか。（みどりの風応援団） ・少ない練習時間でも生徒たちは工夫して一生懸命に取り組んでいる。時間だけではなく内容の濃さも大切。
3、生指	B	「いじめや暴力のない学校づくりに努めていると思いますか。」	A	3.2	3.1	↑	2.9	2.8	↑	-0.3	・それぞれの学年で道徳的な内容の教材を利用し、いじめや暴力につながるような行為を否定するように指導する機会を増やした。	・3年間の学校生活の中で、よく起こる問題や出来事を中心に、更に計画的な継続指導を行っていく。	・子どもたちには見えていて、大人には見えない問題をどうやってキャッチするかが課題である。
3、生指	B	「生徒が相談しやすい環境づくりに努めていると思いますか。」	B	3.1	3.3	↓	2.8	2.7	↑	-0.4	・担任を中心に、生活ノートの活用や相談週間の実施など、生徒が相談しやすい環境作りを継続して行った。	・休み時間を利用して、積極的に生徒にアプローチする。	・普段あまり目立たない生徒も大切に欲しい。生徒の話を良く聞く姿勢を大切に欲しい。 ・生徒からの働きかけを待つのではなく、教師が進んで相談しやすい環境を作って欲しい。 ・校長先生や教頭先生の役割も大切ではないか。

担当	項目	質問内容	職員評価	職員平均	職員前年	職員比較	保護者平均	保前年	保護者比較	職・保比較	取組状況・成果・課題	改善策	ご意見
3、生指	B	「社会や学校のルールを守る生徒の育成に努めていると思いますか。」	B	3.1	3.0	↑	3.0	2.9	↑	-0.2	・あいさつや登下校の様子など、よい評価をたくさんいただいたが、バスの乗車マナーや集団での歩き方、家屋や壁などへのいたづらなど、問題点も多かった。その都度生徒に現状を知らせ、啓発活動は続けた。	・地域からのご意見をいただいた後、「指導してどうなったのか」という検証活動を行い、生徒の成長をともに喜んだり、さらに深く考えたりする活動を行っていく。	・喫煙している生徒を見かけることが激減した。 ・下校時に交差点の角でたむろしている生徒がいる。ただ、おしゃべりをしていただけであるが、通行の妨げになっているので呼びかけをして欲しい。 ・友だちどうし、あるいは先輩後輩で、一人があいさつしたら皆あいさつしたり、悪ふざけをしたらお互いに注意しあったり、と社会の一員としての成長の様子が見られる。
2、学習 3、生指	B	「生徒の健康や体力増進を図る指導に努めていると思いますか。」	B	3.1	3.0	↑	2.9	2.9	—	-0.2	・体育器具による怪我の防止や風邪、ノロウィルスへの対策など、様々な活動を行った。 ・保健体育の授業だけでなく、保健委員部会、体育委員部会でも活発な提案、活動がなされた。	・心とからだの健康や、生活習慣については生徒会活動でもしっかり取り組んだ。これからも教職員と生徒が協力して、より効果的な指導に努めたい。 ・保護者への啓発活動として、保健だよりの発行や生徒会だよりによる保健委員部会の活動の紹介など、深まりあるものを計画する。	・給食の導入が再来年度と決まった。保護者が子どもの食事を用意したほうが良いと思うが、時間のない保護者としてはありがたい。各家庭の判断でいいのではないかな。 ・インフルエンザ等の学級閉鎖も無く、養護教諭や保健委員のよびかけ、一人一人の体調管理ができていて立派である。
4、管理	B	「清掃活動など学校の美化に努める指導が行われていると思いますか。」	B	3.0	2.9	↑	3.0	3.0	—	0.0	・日々使用するHR教室、廊下、階段を中心に各クラスに清掃分担を決め、教職員による監督のもとに清掃ができた。また、整美委員による週番清掃を行った。	・引き続き次年度も適正な清掃分担をおこない、教職員とともに清掃をおこなっていく。	・校内はいつも綺麗だと思う。管理人さんもすぐに対応して下さっているようで有難い。 ・本館1階は大きな水槽がなくなり殺風景になるかなと思ったが、掲示物やお花なども行き届いていて気持ちがいい。
4、管理	B	「安全や事故防止に配慮していると思いますか。」	C	2.5	2.7	↓	3.0	2.9	↑	0.5	・安全点検簿を設置し、補修の必要な箇所を連絡し、実施していく体制をつくっている。しかし、点検日があいまいであり、点検が不完全になっている。	・安全点検簿への記入を、毎月期限を設定し確実に行う。	・教師と保護者の評価の差については、教師は施設などのハード面を中心に考えているが、保護者は、生徒のケガ等の状況を判断しているのでは。 ・保健室を利用している生徒の増減などのデータがあればよりわかりやすいのではないかな。 ・校内で大きなケガ等がなかったようでよかった。
1、教務	C	「積極的に授業を公開していると思いますか。」	A	3.5	3.1	↑	3.1	2.8	↑	-0.4	・年2回（4月・10月）の学校公開デイの開催。特に、今年は10月の公開デイを日曜開催としたことが大きな成果であると考え。 ・学年行事を保護者へ公開している。 ・音楽コンクールの休日開催など、より保護者が参加しやすい環境整備を行なう。	・学校行事や学年行事に保護者の方が参加しやすくなるよう、休日の公開デイに音楽コンクールを実施するなど、時期や内容の検討を引き続き行う。	・学校公開の休日開催は良い取り組みであった。これからも続けて欲しい。 ・教室の後ろが狭いためどうしても参観時に出入りがしづらく、その都度生徒の気を散らしてしまい申し訳ない気がする。
3、生指	C	「保護者や地域の願いに応えようとしていますか。」	A	3.3	3.0	↑	2.9	2.8	↑	-0.4	・定例の家庭訪問や個別保護者会、学年保護者会以外に、状況に応じた家庭訪問の実施など、保護者との連絡を密に取る努力をした。 ・定期的にある祭の合同補導などに参加してきた。また、救急救命の活動や3年生の面接指導など、地域の方の協力を得て学習活動を行っている。 ・様々な地域行事に部活動を中心に参加した。 ・教科で製作した作品を、地域行事などに展示した。	・保護者の意見や考えを充分聴き取り、生徒のためにどうすべきと考えればよいか、教職員としての経験と生徒への思いを込めて、丁寧に接する。 ・地域との連携について、啓発活動を更に積極的に行う。 ・生徒の参加を計画的に行う必要があると思われる。年間の活動を生徒指導部中心にまとめてみて、適切に計画的に参加させる。	・校内での取り組みや様子など日頃から保護者に知らせることで家庭と学校とが同じ方向を向いていることが全ての前提になると思う。 ・ふれあい懇話会で生徒会が取り組みの発表をしてくれた。画期的な取り組みでよかったと思う。 ・生徒は、地域の祭りなどに遊びに行っているが、それを参加したことだと捉えていないのではないかな。生徒への質問については、「地域の行事（祭りなど）に行ったことがありますか？」と聞いたほうが良いのでは。
1、教務	D	「ホームページや学校だよりで、教育活動についての情報提供を十分に行っていると思いますか。」	A	3.7	3.6	↑	3.2	3.1	↑	-0.5	・昨年度同様、学校ホームページの更新を頻繁に行なうことにより、情報の発信に努めた。	・学校便りやホームページの内容を引き続き検討していく。	・いつも楽しみにしている。普段の様子が分かるのが一番嬉しい。 ・他学年の様子や活動もわかって親近感が増す。
1、教務	D	「学校評価を適切に実施し、学校運営に効果的に利用していると思いますか。」	A	3.6	3.0	↑	2.9	×	—	-0.7	・昨年度より、保護者の方々を対象の学校評価を本格実施した。今年度は、生徒に対する学校評価アンケート（生活実態調査）および地域の方に対する学校評価アンケートを実施した。学校公開の日曜実施など、具体的な取り組みに反映させた。 ・評価の結果を、どのように学校活動に生かしていくかが課題である。	・評価のための評価にならず、学校評価の結果を、適切に分析、取捨選択し、具体的な教育活動に生かしていく。	・教職員の仕事が多岐にわたっているのが現状。無理をして本来の授業に支障がでないよう先生方のケアも大切にしてほしい。